

小松貴紀 先生 インタビュー記事が

Yahoo!ニュース に掲載されました！

YAHOO! ニュース JAPAN

新規登録
アプリダウンロードでラーメンなどももらえる

キーワードを入力

トップ 速報 ライブ 個人 オリジナル みんなの意見 ランキング

主要 国内 国際 経済 エンタメ スポーツ IT 科学 **ライブ** 地域

「糖尿病+インプラント手術」のリスクを歯科医が解説 糖尿病でもインプラント治療は可能？

6/13(火) 7:30 配信 1

Medical DOC

インプラントができない・難しいといわれる持病の1つに、「糖尿病」の名前がよく挙げられます。しかし、糖尿病の持病があるからといって、必ずしも「インプラント治療ができない」というわけではないようです。そこで糖尿病患者のインプラント治療におけるリスクや注意点などを、まつのき歯科クリニックの小松先生に解説してもらいました。

【この記事は、Medical DOC医療アドバイザーにより医療情報の信憑性について確認後に公開しております】

糖尿病だとインプラント治療は難しい？ 糖尿病患者のインプラント治療にはどんなリスクがある？

編集部：
糖尿病の持病があるとインプラント治療は難しいと聞きますが、それは本当でしょうか？

小松先生：
「治療が難しい」というよりは、「ほかの患者さんよりも気をつけるべきこと・配慮すべきことが多い」というほうが正しいでしょう。糖尿病患者さんのインプラント治療には、確かにいくつかのリスクを伴います。

ただ、気をつけるべきこと・配慮すべきことへの対策を徹底して行えば、糖尿病の持病があってもインプラント治療は不可能ということではありません。

編集部まとめ

糖尿病の持病があっても、術前・術後の感染リスクに対する配慮を十分に行えば、糖尿病の方でもインプラント治療が可能なのがありました。

ただ、感染リスクの軽減のためには、**血糖値**のコントロールをはじめ、術前の**歯周病**治療やクリーニングでお口の環境を整えておくことが重要になります。

糖尿病だからといってインプラントをあきらめる必要はありませんが、治療を行う際は感染リスクにしっかり対応してくれる歯医者さんを選びましょう。

【この記事の監修歯科医師】
小松 貴紀 先生（まつのき会まつのき歯科クリニック）
新潟大学歯学部卒業。同大学医学部歯学総合病院顎顔面口腔外科、長岡赤十字病院口腔外科などでの勤務を経たのち、まつのき歯科クリニックを開院。「患者さんファースト」の精神で、最善最良の治療を提供する。国際口腔インプラント学会所属。臨床歯科麻酔指導医。

小松 貴紀 先生（まつのき会まつのき歯科クリニック）

QRコードから
続きをCheck!

Medical DOC

患者さんのヘルスリテラシー向上を支援し、
最適な医療とのマッチングを

Medical DOCで検索！



GENOVAでは「どうしたら病気にならないようになるか」を考え、「予防や未病」をメインに扱う医療メディア“Medical DOC”を立ち上げました。その中で、がん予防、胃がんに関するピロリ菌除去のキャンペーン、大腸がんの検査である内視鏡検査体験記事、HPVのワクチン接種特集や婦人科検診、糖尿病予防などに力を入れて発信してきました。多くのタレントの方々の出演、Yahoo!ニュースをはじめとする大手ニュースサイトとの提携もあり、月間600万PV※のアクセス数を集める医療メディアに成長しました。

※ 2022年5月時点